

# SABO NEWS LETTER

第 64 号【発行日】平成 15 年 8 月 8 日（金）【発行】（社）全国治水砂防協会

## 目 次

- |   |   |
|---|---|
| 1 . 目 次、当面の行事予定                                     | 1 |
| 2 . 前国土交通省砂防部長より退任のご挨拶                              | 2 |
| 3 . 新国土交通省砂防部長より就任のご挨拶                              | 3 |
| 4 . 平成 15 年 7 月 18 日～ 20 日の梅雨前線豪雨により発生した<br>土砂災害の概要 | 4 |
| 5 . 平成 15 年における土砂災害の概要                              | 5 |
| 6 . 平成 15 年災害関連緊急砂防事業および<br>直轄砂防関係災害復旧事業採択一覧        | 6 |

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

社団法人 全国治水砂防協会

担当 小林，宮内，阿部，畑川，藤川

住所 〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

電話 03-3261-8386 FAX 03-3261-5449 E-mail : kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください

<http://www.sabo.or.jp/>

皆様へ

大変お世話になりました。皆様を支えていただきながら、人事の大半を私の大好きな砂防に携わることができました。有難うございました。最後のレターを、21世紀に因んで、21の思っていることを順不同で書きます。

- ① 残念ながら尊い人命を犠牲にしてはならず、行政、研究を進めざるを得ずから、事実を決して忘れてはならない。
- ② 災害の現場を見よう。被災者の悲しみを体感し、今後にいかそう。災害から学ぼう。
- ③ 災害を予防してこそ防災。
- ④ 災害を完全に防止することは困難だが、少しでも小さくするための努力を怠ってはならない。
- ⑤ 行政の知らせる努力、住民の知る努力。
- ⑥ 情報の発信。情報が入って来ないという情報も大切な情報。情報防災。
- ⑦ 治山、砂防なくして国土の保全はない。
- ⑧ 危機管理は、人の確保、組織の立上げ、責任者の現地派遣の3セット。
- ⑨ テレケの恩に、今度は災害に苦しむ世界各国に恩返しを。
- ⑩ 計画を判りやすくつくろう。流域の顔と砂防でつくろう。
- ⑪ 緑は一日にしてならず。砂防の目標は緑。
- ⑫ 安全と確保し、環境を良くして後世に引き継ごう。
- ⑬ そして最後に砂防堰堤がある。
- ⑭ 砂防の話と、たまに家族団らんの場合でしょう。
- ⑮ マネリこそ大切。
- ⑯ 必要なものは残る。地域の宝をつくろう。
- ⑰ よりテクノロジー ⑱ よりソフト ⑲ よりグリーン ⑳ よりオリジナル
- ㉑ よりワルトワイト

皆様のこ健勝とご多幸をお祈りします。

岡田正男

会員の皆様へ

この度、7月18日付けで砂防部長を拝命しました。砂防の進展により、国土が保全され土砂災害が減少するよう取り組んで参りますので会員の皆様のご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

今年は、関東大震災 (大正12年) から80年  
西日本豪雨災害 (昭和28年) から50年  
鹿児島豪雨災害 (平成5年) から10年

になり、これらの災害を語り継ぐよう各地で行事が行われていますが、今年自体、悲惨な土砂災害が発生してしまいました。この7月19日から20日の梅雨前線豪雨によって福岡、熊本、長崎、鹿児島など九州を中心に土砂災害が発生し22名の命が奪われました。特に熊本県水俣市宝川内地区で発生した大規模な土石流により15名の方が犠牲になられるという痛ましい災害が起きました。私も政府調査団として現地に駆けつけましたが、大規模な土石流に襲われた被災地の惨状に驚愕しました。

このような災害を防ぐため

- ・ふだんはのどかで美しい山地溪流も、大雨が降れば豹変することを忘れないよう周知していく
- ・警戒避難のための連絡体制の充実と点検や訓練の励行
- ・土砂災害警報システムについては、防災の最先端を担う市町村役場や自主防災組織等の人達にとって、緊急時、深夜時にも扱いやすい基準やシステムにしていく
- ・土石流を捕捉、減勢させるため、きちっと砂防で対応していく

(今回の水俣市土石流発生溪流のように、砂防事業による対策が全くされていない溪流が全国に数多くある)

- ・土石流対策や急傾斜地崩壊対策事業を促進する
- ・土砂災害防止法にもとづく「基礎調査」を促進する

以上のような施策を更に進めていく所存ですので会員の皆様のご協力をお願い致します。

近藤 浩一

# SABO NEWS LETTER 4頁

## 平成15年7月18日～20日の梅雨前線豪雨により発生した土砂災害の概要

平成15年7月28日 10時00分現在

### □熊本県水俣市宝川内集地区



発生日時 平成15年7月20日4時20分頃  
 気象条件 連続雨量 314mm  
 (7/19 8:00～7/ 20 5:00)  
 最大時間雨量 91mm/hr  
 (7/20 4:00～5:00)  
 被害状況 人的被害  
 死者15名、負傷者6名  
 家屋被害  
 全壊14戸、半壊1戸



### □熊本県水俣市深川新屋敷地区



発生日時 平成15年7月20日4時30分頃  
 気象条件 連続雨量 314mm  
 (7/19 8:00～7/20 5:00)  
 最大時間雨量 91mm/hr  
 (7/20 4:00～5:00)  
 被害状況 人的被害 死者4名、負傷者1名  
 家屋被害 全壊1戸



### □土砂災害等の被害状況(7月28日10時00分現在)

発生災害	都道府県名	発生件	人的被害			家屋損壊数			被害状況等	避難状況
			死者	行方不明	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
土石流	徳島県	2							非住家4戸 床上浸水3戸	自主避難(3世帯)
	福岡県	5	1			6	14	22	床上浸水1戸	
	熊本県	3	19		7	15	1	5		避難勧告(10世帯)
がけ崩れ	鹿児島県	2								
	鳥根県	1								
	広島県	2					1	1		自主避難(4世帯)
	山口県	29						4	非住家1戸	
	徳島県	6				1		1		避難勧告(1世帯) 自主避難(6世帯)
	福岡県	39			1	1	7	13	非住家6戸	
	佐賀県	1								避難勧告(1世帯) 自主避難(5世帯)
長崎県	5				2		1			
熊本県	1						1			
鹿児島県	1	2			1					
計		97	22		8	26	23	48		

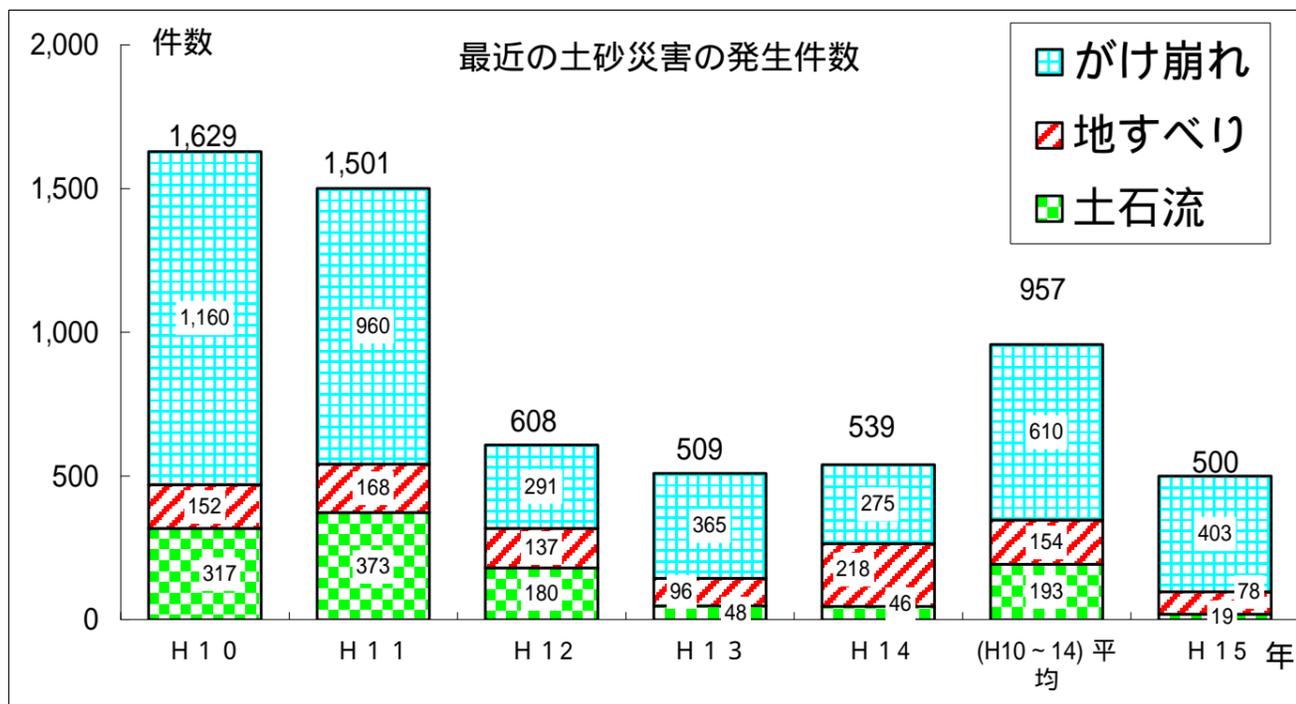
## 平成15年における土砂災害の概要

平成15年8月5日 現在

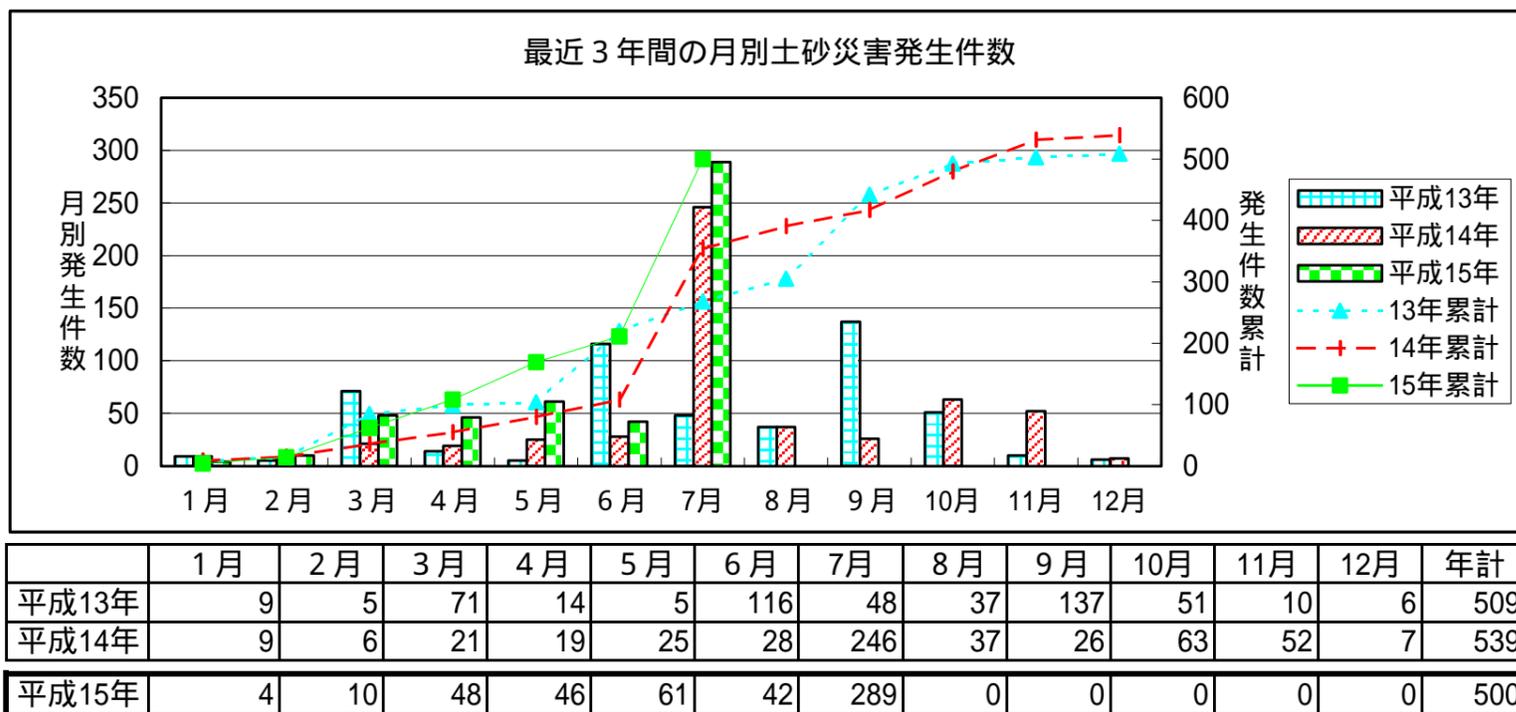
平成15年は 全国 38都道府県で 500件（土石流 19件、地すべり78件、がけ崩れ 403件）の土砂災害が発生している。

被害状況のうち人的被害については死者23名（福岡県大宰府市1名、熊本水俣市19名、大分県日田市1名、鹿児島県菱刈町2名）、負傷者13名である。

### （参考1）H15土砂災害と過去5ヶ年発生件数との比較



### （参考2）最近3年間の月別土砂災害発生件数



## 参考資料 平成15年災害関連緊急砂防等事業および直轄砂防関係災害復旧事業採択一覧

平成15年 8月4日現在

### 平成15年 災害関連緊急砂防事業 採択箇所

No.	発生日	災害発生箇所				災害発生溪流				備考
		都道府県	郡・市	町・村	字	級	水系名	幹川名	溪流名	
1	4/23	新潟県	小千谷市		真人町	1	信濃川	真人沢川	小真人沢	
2	4/25	長野県	木曾郡	上松町	荻原	1	木曾川	荻原沢	荻原沢	
3	4/23	徳島県	美馬郡	一字村	木地屋	1	吉野川水系	貞光川	片川	
4	7/4	静岡県	静岡市		大和田	2	小坂川水系		大和田沢	
5	6/21	宮崎県	北諸県郡	三股町	長田	1	大淀川水系		飯屋谷川	

### 平成15年 災害関連緊急地すべり対策事業 採択箇所

No.	発生日	所在地				備考
		県名	郡市	町村	箇所名	
1	3/20	山形県	天童市		小路	
2	4/1	新潟県	東頸城郡	牧村	岩神	
3	3/1	山梨県	大月市		奥山	
4	4/9	長野県	下高井郡	山ノ内町	仏岩	
5	4/14	長野県	上水内郡	小川村	下北尾	
6	4/15	山形県	東根市		大撫山	

### 平成15年 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 採択箇所

No.	発生日	所在地				備考
		都道府県	市・郡	区・町・村	箇所	
1	4/10	静岡県	賀茂郡	賀茂村	大久保	
2	5/26	宮城県	気仙沼市		魚町三丁目	
3	5/26	宮城県	気仙沼市		太田二丁目	
4	5/26	宮城県	牡鹿郡	牡鹿町	前浜の2	
5	5/30	宮崎県	東諸県郡	国富町	上馬場	
6	5/26	岩手県	釜石市	駒木町	駒木	